



# 歴史の中の里山と ローカル鉄道

いまでも、時が止まったような懐かしい風景が残る小湊鐵道。

小湊鐵道沿線には豊かな里山と歴史が残っています。鉄道を中心とした景観まちづくり活動のおもしろさを共有しませんか。

2017年 **2月11日(土)** 9:15~15:45

**集合場所** 市原市立内田小学校(車の方) 小湊鐵道上総牛久駅(列車の方)

**定員** 100名(申込先着順)

**参加費** 500円(昼食・ジビエカレー代) ※歩きやすい服装で参加ください。



プログラム

9:15 集合 内田小学校(車)、上総牛久駅(列車)

9:30~ 古道散策・見学

12:30~ 昼食・ジビエカレー(内田未来楽校にて)

13:30~ 活動報告

14:50~ パネルディスカッション

希望者 17:00~18:00小湊鐵道 里山トロッコ列車見学

**会場** 内田未来楽校

雨天時、参加人数により  
市原市立内田小学校

## 活動報告

- 南市原の里山保全活動について
- 内田郷の古地図と歴史について
- 里山の景観とトロッコ列車
- 内田の里山と歴史・文化の現状

## パネルディスカッション

- コーディネーター：北原 理雄さん(千葉大学名誉教授)
- パネリスト
  - ・松本 靖彦さん(南市原里山連合事務局長)
  - ・塚原 茂さん(郷土史家)
  - ・石川 晋平さん(小湊鐵道株式会社代表取締役社長)
  - ・鶴岡 清次さん(市原米沢の森を考える会代表)

**主催** 景観まちづくり千葉協議会、市原米沢の森を考える会、千葉県 **後援** 市原市、小湊鐵道株式会社

申込み・問合せ

## ■ コーディネータープロフィール

北原 理雄さん (千葉大学名誉教授)

〈メッセージ〉

人びとの生活と活動の舞台になっている都市環境・自然環境をモノとココロの両面でより豊かで魅力的なものにするために、都市空間や景観のあり方とその実現方法を明らかにしていきたいと考えています。

市原の里山には古の人々が歩いた古道がたくさん残っています。

こんな山の中に道祖神が！ こんなところに桜の大木が！ 昔の人が愛でた景観をあなたも体験しませんか。



早春のひだまり広場

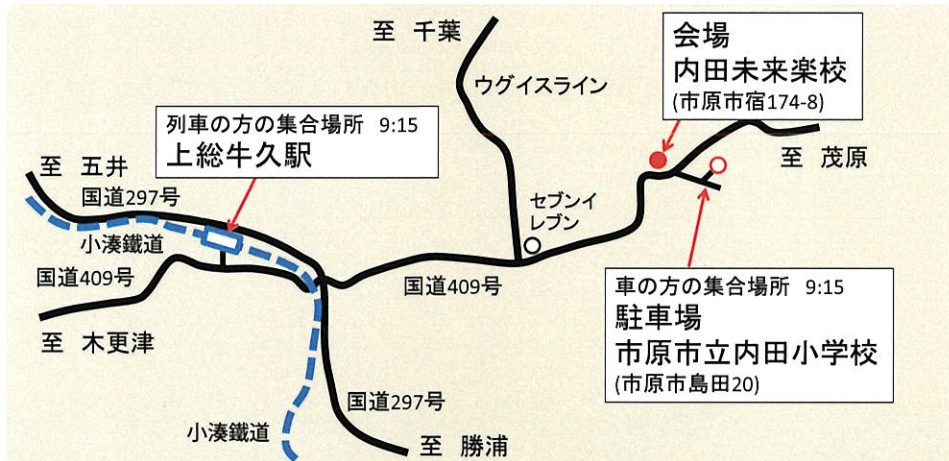


古道を歩く自然観察会



古道の中の庚申塔

## ■ 会場・集合場所 案内図



小湊鐵道周辺の景観を整備する  
南市原里山連合の皆さん

申込み・問合せ先：NPO法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ(NPOクラブ)、市原米沢の森を考える会

●NPOクラブ TEL 043-303-1688 FAX 043-303-1689 E-mail npo-club@par.odn.ne.jp

●市原米沢の森を考える会 TEL/FAX 0436-92-1196

景観まちづくりフォーラムに参加を希望します。【メ切 平成29年1月29日(日)必着】

名前	性別※	生年月日※ (西暦)	連絡先 TELまたはFAX、 E-mail	住所※	所属団体があれば 団体名	交通手段 車又は列車 に○	トロッコ 列車見学 希望は○
						車 ( ) 列車 ( )	
						車 ( ) 列車 ( )	
						車 ( ) 列車 ( )	

※住所・性別・生年月日は主催者が傷害保険に加入するために使用します。

※記載いただいた個人情報は、このフォーラムのみに利用し、他の目的での利用はいたしません。